

2009年度

科目名	文化財特殊講義V(文書典籍)A		
担当教員	佐藤 愛弓		
配当	文財3	コード	54400
開期	前期	講時	金曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	書物の世界		
目的と概要	現在私たちが博物館などでみる古い書物は、形も用途も内容もさまざまである。博物館などではあらかじめ解説が示されているので、その書物の特徴がわかるようになっているが、もしも自分が解説を書くとしたら、どのような所から書物の性格を判断するだろうか。この授業では、書物の見方の基礎を学習する。		
成績評価法	平常点と期末に行うテストの結果による。 (全授業数の3分の1以上欠席したものには単位をみとめない)		
テキスト	なし		
参考書	なし		
履修に当たっての注意・助言	他の人の迷惑にならないよう、注意してください。授業マナーが悪い人には、退室を命じます。		
講義計画			
基本的な書誌学とともに、奥書・識語の解読方法を学習する。また著名な文化財について学習する。			
第1回 オリエンテーション 第2回 日本の文字遺物 第3回 文字の受用と使用 第4回 卷子装について 第5回 一切経と古代の仏教 第6回 発願文からわかること(1) 第7回 発願文からわかること(2) 第8回 装飾経の世界 第9回 埋納経と末法思想 第10回 像内納入品 第11回 折本装について 第12回 寺院聖教の書写と伝授 第13回 粘葉装について 第14回 奥書からわかること(1) 第15回 奥書からわかること(2)			